

2022年1月8日

大阪体育学会 身体運動文化領域研究会企画

身体運動文化領域研究会

代表 林 直也

テーマ：『論語』から考える、体育・スポーツ観

約2500年前、戦乱の時代に生まれた『論語』。

社会や人間の本質を深く考えた言葉が数多くつづられ、これまで政治家、経営者、学者、教育者など、各界のリーダーたちに大きな影響を与えてきました。

コロナ禍にあえぐ今こそ、体育・スポーツが発展していくためのヒントについて、『論語』から考えてみたいと思います。

日時：2022年2月19日（土）、15:00～（90分程度、質疑応答含む）

会場：大阪梅田アプローズタワー 13F 8号室（対面を予定。状況次第でオンラインでの開催も）
〒530-0013 大阪府大阪市北区茶屋町19-19

講演者：山 泰幸 氏（関西学院大学人間福祉学部教授）

概要：『論語』は、今から約二千五百年前、中国の春秋時代に活躍した孔子とその弟子たちの言行を記録した古典のなかの古典である。『論語』には、人間及び教育に関する深い知恵が記されている。特に、身体を重視した孔子の教育思想には、現代でも通用するものがある。本講演では、『論語』にあらわれた体育・スポーツ観について考えてみたい。

参加費：無料

申し込み 締め切り：2022年2月14日（月）

申込先：<https://forms.office.com/r/HTiJ6iCOYS>

問い合わせ先

林直也（関西学院大学）

電話 0798-54-6447 メール hayashi@kwansei.ac.jp